

【入札金額内訳書の正しい記載例（土木関係工事）】

発注業種：土木一式工事
 発注工種：一般土木（河川改良工事）
 入札金額：3,592,000円（税抜）

商号又は名称	(株) ▲▲▲建設工業
代表者氏名	〇〇 〇〇

工事名	令和8年度××第×-×号××工事
-----	------------------

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
河川工事01					
築堤・護岸	1	式		1,794,000	Lv1
河川土工	1	式		1,690,000	Lv2
掘削工	1	式		390,000	Lv3
掘削	1,300	m3	300	390,000	Lv4
残土処理工	1	式		1,300,000	Lv3
土砂等運搬	1,300	m3	1,000	1,300,000	Lv4
仮設工	1	式		104,000	Lv2
交通管理工	1	式		104,000	Lv3
交通誘導警備員	8	人日	13,000	104,000	Lv4
直接工事費計				1,794,000	
うち材料費	1	式		〇〇〇,〇〇〇	
うち労務費	1	式		〇〇〇,〇〇〇	
共通仮設費計	1	式		224,000	
共通仮設費(率化)	1	式		224,000	
共通仮設費率分	1	式		224,000	
純工事費	1	式		2,018,000	
現場管理費	1	式		888,000	
うち法定福利費の事業主負担額	1	式		〇〇〇,〇〇〇	
うち建退共制度の掛金	1	式		〇〇〇,〇〇〇	
工事原価	1	式		2,906,000	
うち安全衛生経費	1	式		〇〇〇,〇〇〇	
一般管理費等	1	式		686,000	
工事価格	1	式		3,592,000	
消費税等相当額	1	式		359,200	
工事費	1	式		3,951,200	
工事価格計	1	式		3,592,000	入札書記載金額
消費税等相当額計	1	式		359,200	
工事費計	1	式		3,951,200	

【審査基準該当例（土木関係工事）】

発注業種：土木一式工事
 発注工種：一般土木（河川改良工事）
 入札金額：3,592,000円（税抜）

商号又は名称	(株) ▲▲▲建設工業
代表者氏名	〇〇 〇〇

工事名	令和8年度××第×-×号××工事
-----	------------------

【取扱要領第7の(1)】
 内訳書を、入札公告等で指定されたファイル形式（原則としてPDF形式が指定される）以外の形式で提出した場合、無効
 ※発注者が、様式をExcelワークシート形式等で提供した場合であっても、必ず指定形式（PDF）に変換したうえで提出すること

費目・工種・施工名称など						
本工事費						
河川工事01						
築堤・護岸		1	式		1,794,000	Lv1
河川土工		1	式		1,690,000	Lv2
<p>【取扱要領第7の(5)①】 工事工種体系における工種・種別（各階層区分のうちレベル3相当）以上の項目の記載が、一式で全て脱落している場合、無効</p>						
直接工事費計					1,794,000	①
うち材料費		1	式		〇〇〇,〇〇〇	
うち労務費		1	式		〇〇〇,〇〇〇	
共通仮設費計		1	式		224,000	②
共通仮設費(率化)					224,000	
共通仮設費率分					224,000	
<p>【取扱要領第7の(3)】 ①+②+③+④=3,622,000円と ⑤=3,592,000円が不一致である場合、無効</p>						
純工事費					2,018,000	
現場管理費		1	式		888,000	③
うち法定福利費の事業主負担額		1	式		〇〇〇,〇〇〇	
うち建退共制度の掛金		1	式		〇〇〇,〇〇〇	
工事原価		1	式		2,906,000	
うち安全衛生経費		1	式		〇〇〇,〇〇〇	
一般管理費等		1	式		716,000	④
値引き					-30,000	
<p>【取扱要領第7の(4)】 値引き、減額の項目が計上されている場合、無効</p>						
工事価格		1	式		3,592,000	
消費税等相当額		1	式		359,200	未記入であっても入札無効としない。
工事費					3,951,200	未記入であっても入札無効としない。
工事価格計					3,592,000	⑤
<p>【取扱要領第7の(2)】 入札金額（3,592,000）と不一致の場合、無効</p>						
消費税等相当額計		1	式		359,200	未記入であっても入札無効としない。
工事費計		1	式		3,951,200	未記入であっても入札無効としない。